

【コピー、転送、回覧など多くの人にお渡しください。各団体各地の活動をお知らせ下さい】



自公政権倒して「戦争国家」づくりを止めよう 安保破棄中央実行委員会が沖縄行動と集会

安保破棄中央実行委員会は、12月9日から11日まで、「『戦争国家』は許さない 基地闘争交流集会in沖縄+辺野古・勝連・宮古行動」にとりくみました。

この行動には、本土から37人が参加し、辺野古の工事現場を視察するとともに、ミサイル配備が狙われる勝連分屯地と宮古島で視察・行動を行いました。

沖縄県統一連と共催で基地闘争交流集会

那覇市内で11日に、沖縄県統一連と共催で開いた基地闘争交流集会には、沖縄県統一連を含めて60人が参加し、「安保3文書」具体化の情勢と各地のたたかいを交流しました。

全労連の衛藤浩司常任幹事があいさつし、「安保3文書」の具体化のもとの「戦争国家づくり」の具体化を告発。新垣繁信沖縄県統一連代表幹事は、平和と国民生活を踏みじめる岸田政権打倒のたたかいを呼びかけました。渡久地修・日本共産党沖縄県議団長と仲山忠克・沖縄革新懇代表世話人が連帯あいさつし、共同・連帯の強化を訴えました。

No.23-25
2023年12月12日

安保破棄中央実行委員会

〒101-0061東京都千代田区神田三崎町2-11-13
TEL03-3264-4764 FAX03-3264-4765



自公政権打倒と結んで大軍拡阻止を
安保破棄中央実行委員会・東森英男事務局長が報告し、裏金問題などで内閣存続の危機となっている情勢をつくり出した大軍拡・大増税ノーのたたかいに確信を持つことを強調。20日の辺野古代執行判決を踏まえ、①全国で「戦争国家づくり」の表れとたたかう、②沖縄連帯の強化、③自公政権打倒を打倒し、アメリカ言いなり政治をただす国民合意を、提起しました。

沖縄県統一連・瀬長和男事務局長が辺野古新基地建設を許さない現場でのとりくみ、県政や当面の政治戦での奮闘を呼びかけました。

沖縄と全国の現場から報告

全国からは、東京・横田基地のたたかいについて岸本正人さん、神奈川の宇佐美一平さん、山口・岩国の吉岡光則さん、福岡・築城基地のたたかいについて徳永克子さん、大分の日高幸男さんがそれぞれ報告しました。

討論の後、全日本民医連・木下興事務局次長の あいさつで閉会しました。